

平成 23 年度事業報告

1. 調査事業

- (1) 自主事業（歴史的建造物保全・活用計画 関連調査） . . . 概要 No. 1
- ・ 横浜海洋会館
 - ・ 綜通横浜ビル
 - ・ BEATTY 邸
 - ・ 新川家住宅
- (2) 受託事業
- ① 歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務* . . . 概要 No. 2
- [概況調査]
- ・ 日本飛行機株式会社本館
 - ・ 本町ビル
 - ・ 山手 234 番館
 - ・ カトリック山手教会聖堂
- [詳細調査]
- ・ 井伊直弼像台座及び水泉 . . . 概要 No. 3
 - ・ 山手 124 番館 . . . 概要 No. 4
- [保全活用方針の検討]
- ・ 慶應義塾大学（日吉）寄宿舍（南寮及び浴場棟） . . . 概要 No. 5
 - ・ 井伊直弼像台座及び水泉 . . . 概要 No. 6
- [保全活用計画案の作成]
- ・ 慶應義塾大学（日吉）寄宿舍（南寮及び浴場棟） . . . 概要 No. 7
 - ・ 市長公舎 . . . 概要 No. 8
 - ・ 井伊直弼像台座及び水泉 . . . 概要 No. 9
 - ・ ジャパンエクスプレスビル . . . 概要 No. 10
- ② 新たな制度等活用検討業務 . . . 概要 No. 11
- （歴史を生かしたまちづくり推進のための制度検討研究会）
- ③ 歴史的建造物台帳調査 . . . 概要 No. 12
- ・ 現況調査 [協力：神奈川県建築士会 スクランブル調査隊]
 - ・ 追加物件調査 [協力：山手総合計画研究所]
 - ・ 鉄道遺産調査（鉄道遺産検討会）

2. 普及啓発事業

(1) 自主事業

① 自主企画セミナーの実施

- ・ スクール「新港歴史夜話」（新・港村） . . . 概要 No. 13

・コンサート in ヘリテイジ「ピアノが案内するヨコハマの歴史とまち」
【大倉山記念館との共催】 . . . 概要 No. 14

② オープンヘリテイジ in 馬車道【横浜市との共催】 . . . 概要 No. 15

③ RAC2011 年度研究会・シンポジウム【RAC との共催】 . . . 概要 No. 16

④ ホームページの運用 . . . 概要 No. 17

⑤ 書籍販売 . . . 概要 No. 18

・『都市の記憶－横浜の土木遺産』

・『都市の記憶－横浜の主要歴史的建造物』第5版

・『横濱新聞縮刷版』

⑥ 慶応義塾大学 YMCA チャペル見学会【港北区事業に広報協力】

⑦ 市長室オープン【横浜市事業に広報協力】

⑧ 市長公舎オープン【横浜市事業に広報協力】

(2) 受託事業

① 第33回歴史を生かしたまちづくりセミナー* . . . 概要No. 19

② 歴史を生かしたまちづくり広報紙（『横濱新聞第26号』）編集業務* 概要No. 20

③ 大倉山記念館オープンヘリテイジ . . . 概要 No. 21

3. 会員事業

① 「ヨコハマヘリテイジサポートクラブ会員」の募集・管理 . . . 概要 No. 22

② 会員向けメールマガジンの発行 . . . 概要 No. 23

「*」は、いずれも「歴史的建造物保全に関する計画案策定及び普及啓発業務委託」（横浜市都市デザイン室）による

4. その他

文化庁 文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業 . . . 概要 No. 23

「ヨコハマの近代建築資産の保存・活用によるまちの魅力づくり」

(2) 受託事業

2	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [概況調査]
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の現況確認等
担当理事・社員等 (*外部協力者)	吉田鋼市 (理事) 関 和明 (理事) (敬称略)
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本飛行機株式会社本館 (現況確認) [吉田] ・ 同 (解体中の現場確認) [吉田] ・ 本町ビル (解体部材確認) [吉田] ・ 山手 234 番館 (外壁・雨戸の色合わせ) [関] ・ カトリック山手教会聖堂 [関]

3	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [詳細調査] 井伊直弼像台座及び水泉
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の詳細調査
担当理事・社員等 (*外部協力者)	吉田鋼市 (理事) *横浜国大吉田研究室
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 23 年 11 月 ・ 西区掃部山公園内 ・ 横浜市認定歴史的建造物の認定に向けた調査。実測調査及び図面作成を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

4	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [詳細調査] 山手 124 番館
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の詳細調査
担当理事・社員等 (*外部協力者)	水沼 淑子 (理事) *山手 124 番館調査団
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年 2 月-3 月 ・実測調査、関連資料調査等を行い、創建当初の平面図、立面図の復原、改修状況の記録を行った。

5	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用方針の検討] 慶應義塾大学 (日吉) 寄宿舍 (南寮及び浴場棟)
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の保全活用方針の検討
担当理事・社員等 (*外部協力者)	吉田鋼市 (理事)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・港北区 慶應義塾日吉キャンパス内 ・歴史的価値を考察するとともに、保全の方針を検討した。

6	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用方針の検討] 井伊直弼像台座及び水泉
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の詳細調査
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事) * 横浜国大 吉田研究室
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西区掃部山公園内 ・ 歴史的価値を考察するとともに、保全の方針を検討した。

7	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用計画案の作成] 慶應義塾大学 (日吉) 寄宿舍 (南寮及び浴場棟)
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の保全計画案の作成
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港北区 慶應義塾日吉キャンパス内 ・ 保全活用計画案を作成し、保全すべき部位等を計画案として示した。

8	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用計画案の作成] 市長公舎
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の保全計画案の作成
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西区 老松町 ・ 保全活用計画案を作成し、保全すべき部位等を計画案として示した。

9	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用計画案の作成] 井伊直弼像台座及び水泉
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の詳細調査
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西区掃部山公園内 ・ 認定に向けて保全活用計画案を作成し、保全すべき部位等を計画案として示した。

10	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務 [保全活用計画案の作成] ジャパンエクスプレスビル
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の詳細調査
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中区山下町 ・ 保全契約にあたって、保全活用計画案を作成し、保全すべき部位等を計画案として示した。

11	
事業名	新たな制度等活用検討業務
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史を生かしたまちづくり制度の検討
担当理事・社員等 (※外部協力者)	吉田鋼市 (理事) 鈴木伸治 (理事) 内田青蔵 (社員) * 後藤 治 (工学院大学)
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史を生かしたまちづくり制度見直しにむけ、類似制度の調査、ヒアリングを行い、研究会において制度見直しの方向性の検討やヨコハマヘリテイジ等民間の担う役割等を議論した。 ・ 検討にあたっては、「歴史を生かしたまちづくり推進のための制度検討研究会」を設置した。

事業名	歴史的建造物台帳調査
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物台帳の現況調査及び新規物件候補の検討
担当理事・社員等 (※外部協力者)	西 和夫 (社員・相談役) 堀 勇良 (理事) *神奈川県建築士会 スクランブル調査隊、神奈川県ヘリテイジマネジャー修了者、山手総合計画研究所 小野田滋、小田嶋鉄朗
概要 [実施時期][場所]	<ul style="list-style-type: none"> ・台帳記載の物件は、これまで台帳上の更新に留まっていたことから、掲載物件前件について、現地での確認調査を行った。現況調査実施にあたっては、神奈川県建築士会 スクランブル調査隊及び、神奈川県ヘリテイジマネジャー修了者有志の協力を得た。 ・また、今後台帳に掲載する候補物件を検討するため、戦後建築について追加物件調査を行った。候補の検討及び現地調査は、山手総合計画研究所の協力を得て行った。 ・あわせて、これまで調査されて来なかった市内の鉄道遺産についての調査を行った。調査検討は、鉄道遺産検討会にかけつつ行った。

2. 普及啓発事業

(1) 自主事業

13	
事業名	自主企画セミナーの実施 スクール「新港歴史夜話」
テーマ	市民向け連続セミナーの実施
実施時期	平成23年9月～23年10月
実施場所	横浜市中区 新港地区（新・港村）
担当理事・社員等 （*外部協力者）	<ul style="list-style-type: none"> * 青木祐介（横浜都市発展記念館） * 嶋田昌子（横浜シティガイド協会） * 兼弘 彰（USC街・空間計画） * 中野恒明（芝浦工業大学） 米山淳一（常務理事） 黒田泰介（社員） 鈴木伸治（理事） * 関東学院大 黒田研究室
参加者／対象者	一般市民
概要	<p>横浜トリエンナーレ連携プロジェクトの「新・港村」の中で、スクール（連続セミナー）を開催した。新港地区の歴史を軸に、横浜の近代遺跡、都市遺跡の保存活用、鉄道の歴史など、多様な視点から、「未来都市 新・港村」の下に眠る「歴史」に光を当てる内容を企画した。</p> <p>また、「新・港村」開催期間中、調査会紹介の展示を行い、その中で、黒田研究室の協力を得て、調査会事務局のあるインペリアルビルの模型・実測調査結果のパネル展示を行った。</p> <p>セミナー1（9月13日） 近代都市の考古学 -横浜の近代遺跡をめぐって- 講師：横浜都市発展記念館 主任調査研究員 青木祐介</p> <p>セミナー2（9月20日） 横浜臨海部の魅力 講師：横浜シティガイド協会副会長 嶋田昌子</p> <p>セミナー3（9月27日） 新港埠頭の地中遺構と周辺の近代遺跡 講師：USC街・空間計画代表 兼弘 彰</p> <p>セミナー4（10月4日） 近代産業遺構と都市デザイン 講師：芝浦工業大学教授／アプル総合計画事務所所長 中野恒明</p> <p>セミナー5（10月11日） 軌道遺構と鉄道の歴史-鉄道遺産を活かしたまちづくり 講師：地域遺産プロデューサー 米山淳一</p> <p>セミナー6（10月18日） ヨーロッパの都市遺跡保存活用 講師：関東学院大準教授 黒田泰介</p> <p>セミナー7（10月25日） ウォーターフロント地区の歴史的資産活用 講師：横浜市立大学準教授 鈴木伸治</p> <p>※このうち、セミナー1、3、5は、文化庁事業の普及啓発事業（開港期の居留地や港湾部の遺構をテーマとした市民セミナー）の一環として実施し、その他の会は自主事業として実施した。</p>



事業名	自主企画セミナーの実施 コンサート in ヘリテイジ「ピアノが案内するヨコハマの歴史とまち」
テーマ	市民向けレクチャーコンサートの実施
実施時期	平成 24 年 3 月
実施場所	横浜市港北区大倉山 大倉山記念館
担当理事・社員等 (* 外部協力者)	米山淳一 (常務理事) * 後藤 泉 (ピアノ) * 長谷川正英 (都市デザイン室) * 港北ヘリテイジ (港北区職員有志) はまぎん産業文化振興財団 (賛助会員: 花 提供) 株式会社三陽物産 (賛助会員: 菓子 提供) * カフェ ミエル
参加者/対象者	一般市民 参加者 62 名
概要	<p>昭和初期創建の歴史的建造物である横浜市大倉山記念館を舞台に、横浜の歴史的建造物やまちの魅力を伝えるピアノコンサートを開催。</p> <p>横浜開港の頃の世界の音楽の潮流や、開港とともに日本に入って来た音楽、横浜のまちの歴史などを、当時の居留地のコンサートで演奏された曲も交えながら、楽しく紹介するコンサート。</p> <p>同時開催で、「港北ヘリテイジ」パネル展示を行った。</p> <p>大倉山記念館との共催事業として実施。協力: 横浜市都市整備局、港北区、はまぎん産業文化振興財団、株式会社三陽物産 (モンテローザ)</p> <p>〈出演〉 ピアノ 後藤 泉 解説 長谷川 正英 (横浜市都市整備局都市デザイン室) 司会 米山 淳一 (一般社団法人横浜歴史資産調査会 常務理事)</p> <p>〈プログラム〉 ヨハン・シュトラウス 2 世 春の声 Op.410 モーツァルト オペラ魔笛より「序曲」 ベートーヴェン ピアノソナタ第 14 番 嬰ハ短調 Op.27-2「月光」</p> <p>==== 休憩 ==== (ティータイム 展示)</p> <p>J.S.バッハ〜グノー アヴェ・マリア ショパン バラード第 3 番 変イ長調 op.47 プロコフィエフ ロミオとジュリエットより ショパン バラード第 1 番 ト短調 op.23</p>
	  

15	
事業名	オープンヘリテイジ in 馬車道
テーマ	馬車道周辺の歴史的建造物の見学会
実施時期	平成 23 年 11 月
実施場所	横浜市中区 馬車道周辺
担当理事・社員等 (* 外部協力者)	- -
参加者／対象者	参加者 118 名 (一般市民 99 名、会員 19 名)
概要	<p>横浜市都市整備局と共催で実施。事前の広報、当日の受付等の運営補助を担当した。</p> <p>見学会は、受付(芸大)で資料(地図・解説)を配布し、それを参考に自由に対象建築物を見て回る形式で実施した(県立博物館のみ学芸員によるガイドツアー)。特別公開として、県立博物館ドーム等非公開部分、芸大馬車道校舎、北仲 BRICK、大津ビルの公開等を実施した。</p>

16	
事業名	RAC2011 年度研究会・シンポジウム
テーマ	
実施時期	平成 23 年 10 月
実施場所	横浜市中区新港地区 新・港村 ほか
担当理事・社員等 (* 外部協力者)	- -
参加者／対象者	参加者 (見学参加者約 30 名)
概要	<p>特定非営利活動法人 街・建築・文化再生集団(略称:RAC)との共催事業で、2011 年度研究集会・シンポジウム「絹物語・地域間交流から地域づくりを考えるーPartII」を開催した。</p> <p>また、見学会の企画・準備に協力した。</p> <p>バス見学:北仲 BRICK→横溝屋敷→旧柳下家他→三溪園(オプション)</p>
	 

事業名	ホームページ開設・メンテナンス
テーマ	会の組織、活動を紹介し、イベント案内や会員募集を行うためのホームページを随時更新する。
実施時期	平成23年4月～24年3月
実施場所	－
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	－ ＊有限会社アビーム
参加者／対象者	一般市民
概要	<p>・セミナー、イベント等の開催案内、終了後の報告記事を掲載。</p> <p>・入会申込やイベントの参加申込（問合せフォームを活用）等も、ホームページから受け付けている。</p>
	 <p>The screenshot shows the homepage of YOKOHAMA HERITAGE. At the top, there is a navigation menu with links for Home, About, Organization, Support, Books, and Schedule. The main banner features a large image of a historic building with the text 'YOKOHAMA HERITAGE 歴史を生かしたまちづくり'. Below the banner, there are several content sections: 'Yokohama Heritage is...' with a brief description, 'News (Notice)' with a list of recent events and dates, 'Update Information' with a list of website updates, and 'Event Information' with a link to event details. The footer contains contact information for the Yokohama Heritage Association, including the address, phone number, and fax number.</p>

事業名	書籍販売
テーマ	当会及び旧団体より引き継いだ書籍を、書店等で販売
実施時期	平成23年4月～23年3月
実施場所	有隣堂・神奈川県立歴史博物館・横浜都市発展記念館他
担当理事・社員等 (*外部協力者)	— —
参加者/対象者	一般市民
概要	<p>販売実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市の記憶—横浜の土木遺産 42冊 ・都市の記憶—横浜の主要歴史的建造物 (第5版) 417冊 ・横濱新聞縮刷版【創刊号～第20号合本】 30冊 <p>・</p> <p>今期売り上げ合計 <u>¥345,630</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;">    </div>

(2) 受託事業

19	
事業名	第 33 回歴史を生かしたまちづくりセミナー
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	講演会「近代建築の見方、楽しみ方」
実施時期	平成 23 年 11 月
実施場所	東京藝術大学馬車道校舎
担当理事・社員等	堀 勇良（理事） 米山淳一（常務理事）
（*外部協力者）	*増田彰久（写真家）
参加者／対象者	参加者 72 名（一般市民 33 名、会員 39 名）
概要	<p>写真家増田彰久氏を迎え、横浜の近代建築の魅力や楽しみ方についての講演会を開催した。</p> <p>1. 講演「近代建築の見方、楽しみ方」／講師：増田彰久（写真家） 2. 対談「写真から広がる歴史的建造物の世界」／講師：増田彰久、堀勇良（建築史家）・米山淳一（ヨコハマヘリテイジ事務局長）</p> 

20	
事業名	「歴史を生かしたまちづくり横濱新聞第 26 号」編集協力
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	「歴史を生かしたまちづくり横濱新聞第 26 号」の編集協力
実施時期	平成 24 年 1 月～3 月 平成 24 年 3 月 26 日発行
実施場所	－
担当理事・社員等	吉田鋼市（理事） 米山淳一（常務理事）
（*外部協力者）	*ヤング荘、港北区役所区政推進課
参加者／対象者	関係施設に送付。希望者には、都市デザイン室等で頒布
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ A2 二つ折り 4 色 ・ 発行数 4000 部 <p>1 面 井伊直弼銅像台座と水泉（認定） 2 面 慶応義塾日吉寄宿舍／横浜海洋会館／綜通横浜ビル／都市景観賞受賞 3 面 旧東海道保土ヶ谷宿／ライトアップ／露亜銀行／港北ヘリテイジ 4 面 鉄道遺産／まちづくりセミナー、馬車道／ヨコハマヘリテイジの取組</p>

事業名	大倉山記念館オープンヘリテイジ
委託者	大倉山記念館
テーマ	大倉山記念館の創建 80 年のイベントとして、秘蔵映像の上映や、記念館の見学、サロントークを実施
実施時期	平成 23 年 10 月
実施場所	港北区大倉山 大倉山記念館
担当理事・社員等	吉田鋼市（理事） 米山淳一（常務理事）
（* 外部協力者）	* 青木祐介（横浜都市発展記念館） * 平井誠二（財）大倉精神文化研究所） * 山形富造（地域住民代表）
参加者／対象者	定員 40 名
概要	<p>大倉山記念館と大倉山精神文化研究所が主催する創建 80 年のイベント「大倉山記念館オープンヘリテイジ」で、秘蔵映像の上映や非公開部分を見学する、サロントークとバックヤードツアーが開催された。イベント企画、参加者募集、受付、見学案内等の運営協力を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

3. 会員事業

22	
事業名	「ヨコハマヘリテイジサポートクラブ会員」の募集・管理
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、リーフレット等の制作 ・チラシ、ホームページ等での会員募集 ・会員情報の管理、会員証発行
実施時期	平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月
実施場所	－
担当理事・社員等 (* 外部協力者)	－
参加者／対象者	個人会員 92 名 団体会員 2 賛助会員 5
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのセミナー参加者等に会員募集の案内を送付したほか、イベント等で PR。 ・会員申し込みは、ハガキ(リーフレット)、ホームページの申込フォーム、ファックス等で受付、申込者に対して会員規約と会費振込口座の案内を送付。入金を確認しだい、会員証のハガキを送付している。 ・会員にはイベント等の案内を一般公募に先駆けて案内、優先的に受け付けている。

23	
事業名	会員向けメールマガジンの発行
テーマ	会員向けサービスの一環としてイベント情報の提供（会員優先募集等）、会員向けの連絡等をメールマガジンで行う。
実施時期	平成 23 年 4 月～24 年 3 月
実施場所	－
担当理事・社員等 (* 外部協力者)	－
参加者／対象者	対象：メルマガ希望の会員、社員 発行数（H24 年 3 月時点）：会員 97 通、社員 16 通 計 113 通
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9 号 8 月 ・ 10 号 9 月 ・ 11 号 10 月 ・ 12 号 12 月 ・ 13 号 1 月 ・ 14 号 3 月 ・ その他 号外（5 回）

4. その他（地域伝統文化総合活性化事業 文化庁）

23	
事業名	平成 22 年度地域伝統文化総合活性化事業 横浜の近代建築資産の保全・活用によるまちの魅力づくり
委託者	文化庁（委託契約）
テーマ	横浜の近代建築資産の保全・活用によるまちの魅力づくり
実施時期	平成 22 年 7 月～23 年 3 月
実施場所	横浜市内（中区）
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	宮村 忠、吉田鋼市、関 和明、堀 勇良、水沼淑子、鈴木伸治、内田青蔵、坂本勝比古、西 和夫、大野 敏 〈山手調査〉＊山手歴史文化研究会、神奈川県建築士会スクランブル調査隊、よこはま洋館付き住宅を考える会、（有）Uソリューション、上村耕平、岩崎祝子 （市民セミナー）＊小野田滋（鉄道総研） （人材育成）＊阿部洋之（阿部洋之建築設計事務所）
参加者／対象者	－
概要	<p>これまで横浜の歴史的建造物の保全・活用に取り組んで来た人材や団体との協働事業を通して、地域の文化遺産を生かしたまちづくりの取り組みを総体として充実させるとともに、「近代建築資産」の保存や活用を進め、更なるまちの魅力づくりへつなげることを目的として、本事業を実施。</p> <p>(1)人材育成事業「近代建築資産を守る人材研修会〈ヘリテイジセミナー〉(第2回)」</p> <p>○第1日目 日時:2012年2月18日(土) 会場:都岡地区センター及び 新川家住宅主屋(横浜市認定歴史的建造物)見学(横浜市旭区今宿) (1)民家の茅葺屋根／講師:大野 敏(横浜国立大学) (2)新川家 茅葺屋根改修工事の見学／見学解説:市川 茂 参加者数:20名</p> <p>○第2日目 日時:2012年2月19日(日) 会場:日本丸研修センター(横浜市中区) (1)国内事例1 歴史的建造物保存のひとつの例、唐津市旧大島小太郎邸の場合／講師:西 和夫(神奈川大学) (2)国内事例2 旧川上貞奴邸の保存・再生の顛末／講師:内田 青蔵(神奈川大学) (3)海外事例1 ボストンでの建築の保存と活用／講師:阿部 洋之(阿部洋之建築設計事務所) 参加者数:20名</p> <p>(2)普及啓発 市民向け普及啓発セミナー ・今年度は、「外国人が拓いた横浜の近代建築」をテーマとして企画し、具体的には、開港期の居留地や港湾部の近代遺構に光を当てたテーマの講座や、鉄道遺産などを取り上げた。</p>

○新・港村スクールでの講座(テーマの関連するものを文化庁事業として実施)

①近代都市の考古学 -横浜の近代遺跡をめぐって-

日時:2011年9月13日(火) 会場:新・港村(横浜市中区 新港ピア)

講師:青木祐介(横浜市都市発展記念館 主任調査研究員)

参加者数:37名

②新港埠頭の地中遺構と周辺の近代遺跡

日時:2011年9月27日(火) 会場:新・港村(横浜市中区 新港ピア)

講師:兼弘 彰(USC街・空間計画代表)

参加者数:31名

③軌道遺構と鉄道の歴史～鉄道遺産を活かしたまちづくり

日時:2011年10月11日(火) 会場:新・港村(横浜市中区 新港ピア)

講師:米山 淳一(地域遺産プロデューサー/ヨコハマヘリテイジ常務理事)

参加者数:41名

○鉄道遺産見学会

①横浜の鉄道遺産を訪ねる(1) JR鶴見線 国道駅

日時:2012年1月28日(土) 場所:JR鶴見線沿線(横浜市鶴見区)

講師:小野田 滋(鉄道総研)

参加者数:42名

②横浜の鉄道遺産を訪ねる(2) 旧横浜港駅・新港橋梁

日時:2012年3月4日(日) 場所:新港地区(横浜市中区)

講師:小野田 滋(鉄道総研)

参加者数:36名

(3)記録作成 「近代建築資産記録作成」

・各事業の成果を今後啓発印刷物等を作成するための基礎資料として整備した。

・特に今年度は、後述する調査研究事業の山手地区の調査結果を、インターネットを活用して記録・閲覧する仕組みを整備した。

(4)調査研究「近代建築資産の保存・活用事例調査」及び「近代建築資産活用方法検討委員会」

・山手地区の近代建築等を、昨年度に引き続き行い、地区内の建築物の全棟調査を行うとともに、保存・活用事例のヒアリング調査を行い、今後の魅力づくりの手がかりを得るとともに、改修等ハード面での活用上の課題を検討した。

・調査・検討は、山手地区全体の建築物の現況を詳細に把握する山手調査WGと、保全活用方策WGによって行った。(委員会・ワーキングの開催回数は、当初の計画から、実質的な検討作業を行うワーキング主体のものに見直して、遂行した)

・調査実施にあたっては、神奈川県や横浜市内を活動拠点とする専門家集団や市民グループの協力を得て、各団体との連携によって実施した。(神奈川建築士会技術部会スクランブル調査隊、神奈川県ヘリテイジマネジャー修了者、横浜洋館付き住宅を考える会、山手歴史文化研究会 等)

